

## 本山寺山森林づくりの会」活動報告(2021.10.17)

文・写真：武田、山國(松風草)

日時：2021(令和3)年 10月 17日(日) 9:30~15:00

気象：晴(気温 14℃)

活動エリア：45林班に-03

活動内容：地球環境保全(里山林保全)

参加者：会員：猪川 誠、石原順子、内海宏一、斧田一陽、武田壽夫、中村賢三、湊 亮(AM)、宮本 廣

体験：松井知世

会員 8名+体験 1名=9名

### <今日の一言『チョー!! 勉強になりました』>

とは、体験に来られた松井さんの感想。そう言って貰えるのは有難いかぎり。

さて、この日の気温は 14℃、山も里も、昨夜を境に「キッパリと秋が来た(\*1)」感じ。4~5m/sec の北風と相俟って一入(ひと)季節の移ろいを感じる。

今日は年に一度の安全研修、午後を本山寺の可笑院をお借りして「マダニ対策(\*2)」の勉強に充てる。午前は45林班に-03の天然林で枯損木や過密広葉樹の除伐。

(\*1)高村光太郎の詩「きっぱりと冬が来た・・・公孫樹(イブ)の木も箒になった」を拝借

(\*2)資料：「森林内等の作業におけるダニ刺咬予防多対策(林野庁)」

伝達事項① 箕面森林事務所の事務官が視察に訪れたそうで、「道も綺麗にして頂いて」とのお礼の言葉あり。

② 本山寺住職より「境内は信仰の場、道具等の清掃は闊伽水の使用を控えられたし」との注意あり。

③ 龍谷大院生の修士論文アンケートへの協力依頼。

### <今日の成果>

広葉樹は枝が架かって中々倒しづらいが、それでも枯損木除伐を含め 0.15ha を整備。

### <写真編①>

【サルノコシカケ (小屋付近)】



【広葉樹が茂り陽射しが届かない尾根】



<写真編②>

【広葉樹を除伐していく】



【樹冠の枝払いは手間がかかる】



【多少は明るくなった？地面】



【見通しも良くなったかも】



【可笑院での安全研修】



【マツカゼソウ(10./10)花言葉「揺らめく恋心」】

